

4 将来像及び基本方針

(1) 将来ビジョン

今後見込まれる社会潮流や現行計画の総括さらには市民意識調査やスポーツ関係団体や民間事業者などを対象としたヒアリング等から得られた課題を踏まえると、市民にとってスポーツは、競技種目としてのみではなく、健康的で生きがいある豊かな暮らしに欠かせないものであるとともに、共生社会実現の過程でも必要になると考えられます。さらに、まちにとってもスポーツは、地域活性化に向けた取り組みの中での活用が見込まれるなど、スポーツとの関わり方は、これまで以上に多様になると考えられます。

私たちは、こうしたスポーツの多様な価値を市民に知ってもらい、スポーツに親しんでもらえるよう、市民一人ひとりが目的に応じてスポーツ活動に主体的に参加できる環境をつくっていきます。さらに、スポーツを「する」「みる」「ささえる」市民の交流や連携を、民間や行政が補い支え合いながら、まちづくりに活かしていきます。

このような取り組みにより、市民誰もがスポーツの価値をいつまでも享受できることを目標にしながら、目指すまちの姿を次のとおりとします。

《目指すまちの姿》

スポーツが人をつなげる 笑顔と活力に満ちた^{まち}都市

(2) 政策の方向性

将来ビジョンの実現に向け、3つの政策の方向性による施策展開を行い「スポーツのまち」づくりを進めます。

方向性 1 スポーツへの参加促進

多くの市民にスポーツの魅力や楽しさを知ってもらい、スポーツに親しんでもらえるよう、それぞれのライフステージや生活環境にあわせ、市民一人ひとりが目的に応じて気軽に「する」「みる」「ささえる」スポーツに触れることができる機会をつくります。

方向性 2 スポーツ環境の充実

スポーツと生涯にわたり関わりを持ちつづけられるよう、スポーツへの取り組みをサポートしてくれる指導者の育成、選手のセカンドキャリアの支援等に取り組むとともに、質と量を意識しながらスポーツ環境の基盤となるスポーツ施設の整備を進めます。

方向性 3 スポーツによるまちの魅力と活力の創出

スポーツによる新たな魅力と活力が生まれるよう、豊橋ゆかりのアスリートや関係団体、企業などと連携し、スポーツによる交流を観光や産業などの他の分野まで広げることでまちの魅力を高めるとともに、地域経済の活性化につなげます。

(3) 推進体制・役割分担

スポーツ施策の総合的かつ計画的な推進を担う市と、競技団体とのネットワークを持ち各種スポーツ教室の開催や指導者の育成などの専門的なノウハウを有する(公財)豊橋市体育協会が、互いの役割や責任を認識するとともにパートナーとして協力しながらビジョンの推進を図っていきます。

また、スポーツ推進委員協議会や総合型地域スポーツクラブといった地域スポーツを支える団体との連携を深めることに加え、民間事業者、福祉や保健・医療などの関係団体とも協力し合い、皆でビジョンを共有しながら主体的に協働することで「スポーツのまち」づくりを進める必要があります。



